

直接経口抗凝固薬・清水さくら病院 院内フォーミュラリー ※1

		選択推奨薬	その他採用薬
医学的区分	抗血栓薬	リバーロキサバン OD錠	プラザキサカプセル(ダビガトラン)
		リクシアナ OD錠(エドキサバン)	
		エリキュース錠(アピキサバン)	

※1参考ガイドライン:①2020年改訂版 不整脈薬物治療ガイドライン②2024年 JCS/JHRS ガイドライン フォーカスアップデート版不整脈治療③脳卒中治療ガイドライン2021改訂2023④肺血栓塞栓症・深部静脈血栓症の診断・治療・予防に関するガイドライン

※選択薬推奨薬は薬効群中において臨床上必要度が高い医薬品であり、当院における使用実績等を参考に使用する医薬品

2025年9月発行

【詳細】 ※現時点で DOAC の使い分け指標は明らかでない。各薬剤直接比較データがない(優劣の比較ができない) 出血リスク警告は全てあり

◎選択薬推奨薬について

- ★リバーロキサバン:後発品が唯一存在し、OD錠がある。出血リスクの低い患者に推奨される。
- ★リクシアナ:大出血発生リスクが低い DOAC の1つ。
- ★エリキュース:大出血発生リスクが低い DOAC の1つ。

◎その他の採用薬について

- ★プラザキサ:他剤代用が可能、カプセルが大きく嚥下障害のある患者に使いづらい。

直接経口抗凝固薬・清水さくら病院 院内フォーミュラリー

		リバーロキサバン		リクシアナ (エドキサバン)	エリキュース (アピキサバン)		プラザキサ (ダビガラン)
剤形・量		OD錠10mg 「バイエル」	OD錠15mg 「バイエル」	OD錠30mg	錠2.5mg	錠5mg	カプセル110mg
薬価(円/錠)		161.30	226.70	411.30	117.50	212.30	224.60
投与回数		1日1回		1日1回	1日2回		1日2回
後発品の有無		○		×	×		×
適応症		下部の表を参照					
腎機能 禁忌	NVAF	Ccr<15禁忌		Ccr<15禁忌	Ccr<15禁忌		Ccr<30禁忌 適応外
	VTE	Ccr<30禁忌			Ccr<30禁忌		
肝機能禁忌		中等度肝障害禁忌		—	—		—
妊婦に対する投与		禁忌		有益性投与	有益性投与		有益性投与
併用禁忌薬		イトラコナゾール等併用禁忌が多数存在		—	—		イトラコナゾール
減量基準		いずれの薬剤にも設定があるため高齢者・腎機能障害・併用薬に注意を要する					
経管投与		○		○	粉碎・簡易懸濁○		脱カプセル・簡易懸濁×

※NVAF:非弁膜性心房細動 VTE:静脈血栓塞栓症

<適応症>

	リバーロキサバン	リクシアナ	エリキュース	プラザキサ
非弁膜症性心房細動における虚血性脳卒中・全身性塞栓症の発症抑制	○	○	○	○
静脈血栓塞栓症(深部及び肺血栓)の治療及び再発抑制	○	○(ヘパリン化後)	○	
下肢整形外科手術後の静脈血栓塞栓症の発症・抑制		○		
下肢血行再建術後の末梢動脈疾患における血栓・塞栓形成抑制	○			
慢性血栓塞栓性肺高血圧における血栓・塞栓形成抑制		○		